

●着信音

●目が覚めて、ベッドから起き上がる主人公

●通話開始

やっと繋がった…

いいか、取り乱したりせず
落ち着いて聞け
わかったか？

…よし

白鳥七海の死の原因はやはり事故だった

ああ…

そして直接事故を防ぐのは
不可能だった

おそらくだが

これは何度やり直しても
変わらないだろう

バタフライ効果を知っているか？

小さな事柄が最終的に

大きな事態を引き起こすことを意味する

直接的な原因は事故だが

きっかけとなった存在がいる

…

結論から言う：

…白鳥七海の死は

私に関わったことで起きた可能性が高い

タイムリープが始まる前

初めて白鳥七海が死んだ事故

それを目撃した人間から

連絡を受けた時に聞いた

車の車種：覚えてるか？

ああ：黒のビッツ

お前を昨日家に運んだ車も：同じなんだよ

事故が起きた交差点を

私は研究室への通勤時に

毎回通っている

徹夜した後の私が

時間的に事故現場を通った可能性は高い

おそらく：最初に白鳥七海を轢いたのは私の車だ

ああ：もちろん今回は違う

今回の事故はトラックだった

居眠り運転で横断歩道を

待っていた人の群れに突っ込んだんだ

だがな：この規模で死んだのが白鳥七海一人だけだった

ありえないんだよ：

私も含めて

助かったのが奇跡だ

一回目のタイムリープでも、話を聞く限り

最初と同様の事故で白鳥七海は轢かれた

三回目では私がホテルに行ったことで誤解を招き
飛び出したところで事故が起きた

四回目は：私がホテルに薬入りの朝食を届けた後
すぐにその場を去ったが、白鳥七海はそれを口にせず失敗した

そして今、五回目のタイムリープ中：

既に私はお前のスマホから彼女と通話をしている

：どうやら私との一定以上の
接触が起点になっているらしい

あと：今から話すことが

結論を導き出すに至ったものだ

昨日お前から話を聞いた時

私は一つ、疑問に思ったことがあったんだ

お前がタイムリープするきっかけになった
ワームホールを押し広げた負エネルギーの正体は
一体、何なのだろう：と

だから一晩中ずっと考えていた

そもそもこの疑問を解決しなければ
ワームホールを閉じることが出来ないはずだ

つまりタイムリープが
終わらないんだよ

負エネルギーの正体

状況的に最も可能性が高いもの…

それは…

人の感情こそが…負エネルギーに

最も近いものなんじゃないか

…というのが私の仮説だ

実際宇宙を広げている負エネルギーも観測出来ない

同様に、人の感情だって機械では測れない

人は感情の機微で

興奮したり、緊張したりする

すると身体のエネルギーが変換されて熱や汗になる

当てはめて考えると

ワームホールの入り口をこじ開けたのは

白鳥七海の死をトリガーにした

お前の強い感情…ということになる

だが…構造上トンネルには出口が必要だ

ワームホールは二つなければ通れない

お前はタイムリープすると

どんな状況から始まる？

そう…、喫茶店の前…別れ際

もう一つのワームホールを

こじ開けたのは…

おそらく…

私の感情…

私なんだよ…

一度経過し記録された時間は
ある種の流れの様なものに
なっているのだと既に判明している

お前が12時に意識を失うルールがまさにそれ
これはタイムリープが起きる前の就寝時間であり
私が意識を失わなかったのも元々徹夜していたからだ
つまり、最初に私が彼女を轢いてしまったから
やり直した時間でも、それは変わらないんだ

だから、どれだけ繰り返しても…

私の存在が白鳥七海の死に結びつく

私が…白鳥七海を殺してしまう…っ

最悪だな…

名探偵が

犯人だったとは…

本当にすまない…

私が…、私が…っ

…っ

タイムリープを終わらせるには
ワームホールを閉じるしかない

繰り返されるたびに

エネルギーが注がれている状況を変えるんだ

入り口は白鳥七海が生存すれば閉じる
問題は出口…

私の…感情…

責任を…とらせてくれ

私が…全ての始まりだったなら

事故を起こしたのが私なら

私が…いなくなればいい

私が…死ねば…

●鼓動の音がどんどんと大きくなる

●動悸がして意識が遠のき、空間がねじ曲がるような感覚に

…いいか

次のタイムリープで

私にこのことを伝えろ

それで白鳥七海は助かるはず…

だから迷うな

(完全に無音になる)

●街中でクリスマスソングが流れている

ワームホールという位相幾何学いそうきがくの…

ああ、お前に伝わる言葉で言う…

そうだな、空間二点を繋ぐトンネルみたいなものだ

それを利用すればあるいは…

ん…？ おい、店の前で突っ立っていると迷惑だぞ

…？

どうした？